

令和6年4月のご挨拶

昨年4月23日から町政を担わせていただいてから1年になります。

3月の町議会定例会を経て、3月25日、町有施設等の維持管理委託業務等の入札会を行い、4月1日からの業務のスタートを切ることができました。どの受託事業者も人員不足を抱えながらも懸命な努力により、業務を担っていただけることに感謝しているところです。

本町の令和6年度町政執行方針をホームページに掲載しました。留萌管内各市町村の執行方針等を拝見させていただくと、それぞれに地域性があり、ご苦労されている一端を知ることができます。創意と工夫、職員・関係者一丸となって、令和6年度に向かわれていることに尊敬と敬意を表す一方で、私自身、気を引き締めているところです。

今年度は、年度中にでも災害時避難施設のない雄信内地区の「複合型施設の整備」の準備をしようと考えています。地方公共団体のなすべき業務の最優先は「住民の命と財産を守ること」ですので、真摯に合意形成を図り成案につなげたいと思います。

公共施設の老朽化が進んでいます。公営住宅大規模改修、水道施設・下水道施設、橋梁の長寿命化改修、スポーツセンターと消防支署の屋上防水補修、そして産業廃棄物処分場の再開と早期閉鎖に向けた取組など、生産現場や実生活の環境改良・維持保全に注力しました。過去から補修が必要であった事業も多く含まれており、もう先送りができないと判断をし、数年かけて整理していく考えです。町民のみなさんが着実に「安心・安全」を実感していただけるよう努めて参ります。

昨年7月から、小中学校の保護者の教育費負担軽減策として「給食費無償化」をスタートしました。保護者のみならず、学校現場においても好評をいただいております。今年度以降も続けていく考えです。また本町は、小中学校へのソフト面（教材費や検定料支援、スクールカウンセラー配置など）に対し、更に天塩高等学校へ進学する生徒に対しても、文武両面・経済的支援も充実しています。今後も着実に子ども子育て環境を整えていく考えです。（詳細は、町ホームページ掲載の「子ども・子育て応援ガイド」を参照）